

作成日：西暦 2022 年 6 月 13 日

## 研究に関する情報公開文書

**研究課題名：パーキンソン病に対する運動療法が身体運動機能および日常生活活動に与える影響**

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、研究機関の長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

現在、パーキンソン病を発症しており、河村病院で運動療法を実施している方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### 研究目的

目的は、パーキンソン病 (Parkinson's disease : PD) 患者に対する運動療法が、身体運動機能と、日常生活活動中の身体動作、行動様式、および活動量に与える影響を、運動学的 (重心の位置や関節の角度など)、運動力学的 (床反力や関節トルクなど) および運動生理学的指標 (酸素摂取量や運動の強度など) から検討することです。加えて、定性的評価として各種質問紙等の結果からも検討します。本研究によって、PD 患者に対する運動療法の影響の解明が期待でき、身体運動科学や運動生理学の発展に寄与するという学術的意義があります。加えて、PD 患者に対する運動療法の新たな介入方法の構築にも寄与する可能性があります。本研究は、PD の患者数増加が進行している我が国において、社会的意義が高い。

#### 研究方法

共同研究機関（河村病院）に入院中または外来通院中で、通常のリハビリテーション医療の中での介入および評価を受けた PD 患者の、身体運動機能および日常生活活動の評価結果を解析内容とする。具体的には、共同研究施設で行われた運動療法の前後で、身体運動機能および日常生活活動中の身体動作、行動様式、および活動量に関して、定量的評価としての運動学的指標、運動力学的指標、および運動生理学的指標の比較検討を行います。加えて、定性的評価としての各種質問紙の結果等も比較検討を行います。解析方法としては、PD 患者に対する運動療法による運動学、運動力学的、および運動生理学的な各評価指標の変化の検討には、介入前後の場合に対応のある t 検定または Wilcoxon 符号付順位和検定等を、フォローアップを含める場合は反復測定分散分析または Friedman 検定等を行います。また、主要評価項目および副次評価項目について、運動療法前の評価結果を用いて、評価項目毎の信頼性や妥当性の確認を、級内相関係数や相関分析等を用いて行います。

## 研究期間

倫理審査委員会承認日～2027年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ上の診療情報、身体動作や行動様式および活動量に関する運動学的指標または運動力学的指標や運動生理学的指標、Movement

Disorder Society-sponsored revision of the Unified Parkinson's Disease Rating Scale (MDS-UPDRS) など

### 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関を含め他施設から情報の提供を受けないため、該当しない。

## 5 . 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 保健衛生学部リハビリテーション学科 教授 櫻井宏明

研究代表者：

本学の研究責任者

共同研究機関：

河村病院 リハビリテーション部 部長 本谷郁雄

## 6 . 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 保健衛生学部リハビリテーション 学科

担当者：小山総市朗

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9000

e-mail: koyamas@fujita-hu.ac.jp

河村病院リハビリテーション部

担当者：本谷郁雄

電話：058-241-3311

メールアドレス：[kawamurareha@gmail.com](mailto:kawamurareha@gmail.com)

本研究は、公的資金（2021年度科研費基盤研究C「パーキンソン病患者の運動療法LSVT-BIGによる歩行改善の運動学的機序解明」）と藤田医科大学内の教員研究助成費（若手研究）を使用します。その他の外部からの資金の提供は受けません。